

# 奥尻町立青苗小学校

(奥尻町字富里35番地)



建物概要	使用場所・木材・面積		
建物区分：屋内運動場 構造規模：木造平屋建て (大断面集成材構造) 延床面積：814㎡ 建築年度：平成26年度	床	アリーナ、ステージ、器具庫、控え室	660㎡
	内壁等	アリーナ、器具庫、控え室の柱や梁	㎡
	その他	器具庫の手すり	㎡

## 特色

奥尻町立青苗小学校は、平成5年の北海道南西沖地震により校舎が損壊し、周辺地域は壊滅的な被害を受けました。

このため、平成7年に校舎を新築（新校舎はピロティ構造とし、耐津波性能の高い校舎となっています。）し、平成26年度には屋内運動場を新築しました。

この屋内運動場は、木造建築を採用し地域材を利用することで、限りある鉱物資源ではなく循環型資源である地域木材の有効活用を図り、大断面集成材（HR工法）を導入することで接合の金属部分が露出していないため、日本海特有の潮風から懸念される塩害にも強い構造となっています。

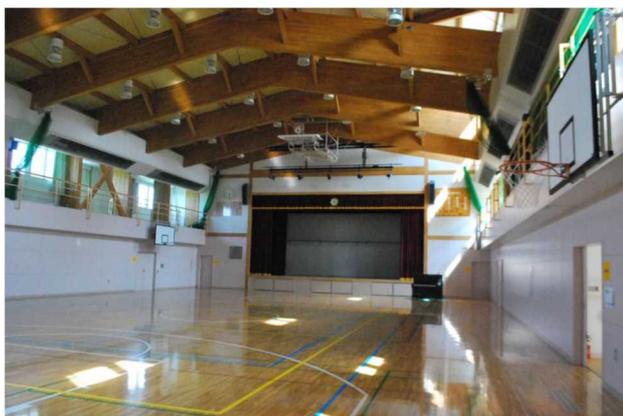
加えて、本校では平成24年度に自然エネルギーの活用と環境教育のため、木質バイオマス（チップボイラーによる暖房設備）を導入し、エネルギーの効率化だけでなく自然環境教育も推進しています。



校舎全体の外観



屋内運動場の外観（裏側）



アリーナ（ステージ方向）



アリーナ（ステージ逆方向）



器具庫



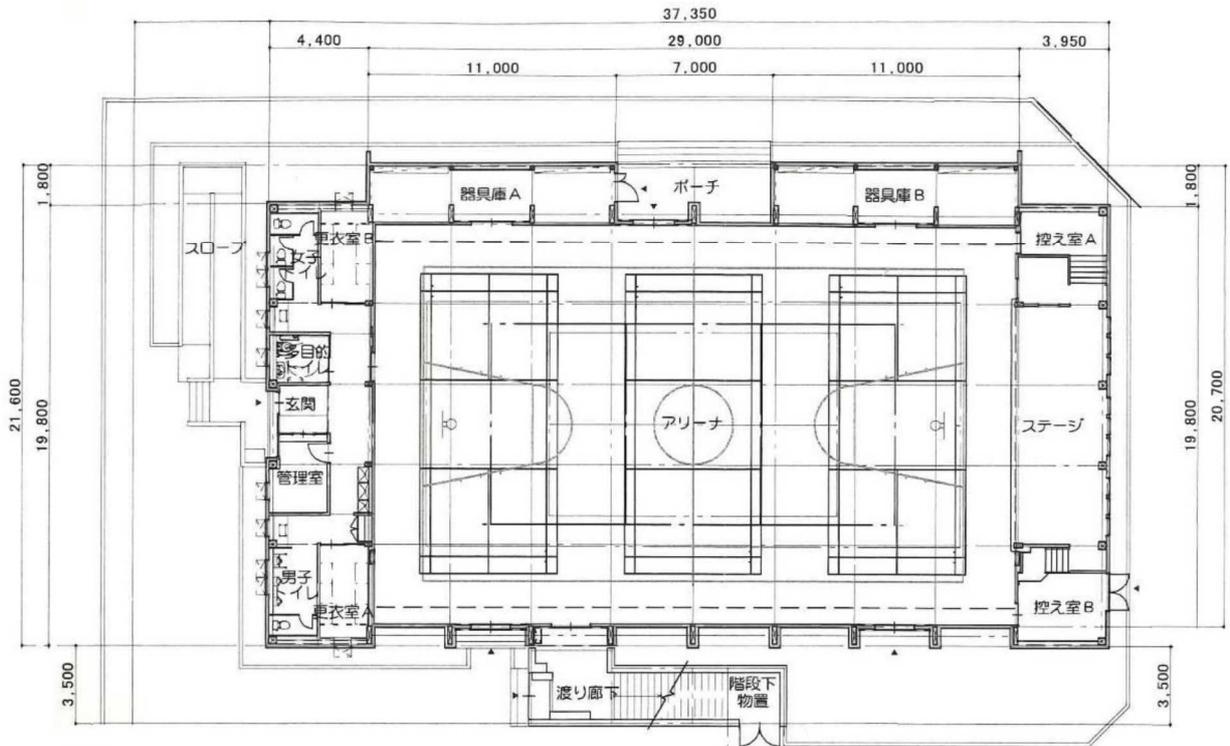
器具庫の吹き抜け



音響室



ステージ



屋内運動場の平面図